

現職者共通研修 10)事例報告 他団体/SIGでの発表読替え

先日、第19回熊本作業療法学会にて「生涯教育に関する質問ブース」を設置させて頂きました。その際、会員様より質問が多かった「他団体・SIG等が主催する事例検討報告会」にて発表された場合の「現職者共通研修 10)事例報告」への読替えについてご説明いたします。

発表された団体が「協会・士会のSIG認定を受けているかどうか」が重要となります。OT協会のHp>「SIG等認定一覧」より確認できます。URLは以下の通りです。

<https://www.jaot.or.jp/member/sig/>

以下は、第19回熊本作業療法学会の学会誌へ基礎教育部の紹介記事内で記載した内容です。再度、掲載いたします。

現職者
共通研修
事例報告の
履修方法を
紹介します

「事例報告」は、以下のいずれかの履修方法があります。

- 1) 都道府県士会が開催する「現職者共通研修事例検討・報告会」にて筆頭発表する。
- 2) 協会学術部事例報告登録制度に登録する。
- 3) 協会主催の学会および審査のある都道府県士会の学会等で事例研究として筆頭発表する。
- 4) 協会・士会が認定した「生涯教育制度基礎研修ポイント対象学会・研修会など主催団体等一覧」(<https://www.jaot.or.jp/member/sig/>)に登録されている他団体およびSIG等が主催する事例検討・報告会にて筆頭発表する。
- 5) 生涯教育基礎研修修了者、認定作業療法士、専門作業療法士が指導する施設団体等で行われる事例検討・報告会にて筆頭発表する。
- 6) MTDLP 実践者研修における事例検討会で事例発表する。

上記2)3)4)5)6)により申請する会員は、「発表を証明する資料等」と必要事項を記入した「事例報告履修申請書」を都道府県士会担当部署(者)へ提出して下さい。※2)~6)は単一事例である点にご注意ください。

熊本県士会の場合、担当部署(者)は、基礎教育部の事例報告会委員長となります。住所と宛先は以下の通りです。

送付先：〒862-0970 熊本市中央区渡鹿5丁目1-37

江南病院 作業療法士 小迫正和 宛 (問合せ先：jireihan1450@gmail.com)



※ 詳しくは、「現職者共通・選択研修 研修シラバス・運用マニュアル(第5.0版)」をご覧ください。上記QRコードです。

注意 事項

- ・各研修会に関する問合せについては、案内文書に掲載されている連絡先へ!
- ・生涯教育に関する問合せについては、熊本県作業療法士会Hp>「右下のメールでの問い合わせ」>「生涯教育に関するお問い合わせ」よりどうぞ!